

# 平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 医療整備課  
 担当名: 地域医療対策担当  
 内線: 3538

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B1	小児・周産期医療人材育成・確保支援事業			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	周産期医療体制整備費		
事業期間	平成26年度～	根拠法令	医療法				戦略項目	03	医療の安心	
							分野施策	010302	地域医療体制の充実	
<p>1 事業の概要</p> <p>埼玉県では、産科医、小児科医（新生児医療）が不足している。また、晩婚化、晩産化の進行に伴い、ハイリスク出産が増加しており、安心して出産・子育てができる環境の整備が求められている。</p> <p>そこで、小児・周産期医療体制の充実を図るため、医療人材の育成・確保に取り組む医療機関への支援を実施する。</p> <p>小児・周産期医療人材育成・確保支援事業 70,000千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 若手医師の育成を行う医師の確保 25,000千円</p> <p>イ 小児・周産期の専門医を目指す若手医師の確保 30,000千円</p> <p>ウ 高次医療施設での研修の実施 15,000千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 周産期医療施設において、若手医師の育成を行うことができる指導的立場の医師を確保するため、それに要する経費を補助する。</p> <p>イ 周産期医療施設において、専門医を目指す若手医師を確保するため、それに要する経費を補助する。</p> <p>ウ 医師が高次医療施設で研修を受ける場合に、派遣元所属医療機関で不足する医師を確保するため、それに要する経費の補助を行う。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 医師の確保（指導的立場の医師：5人、若手医師10人）</p> <p>イ 医師の専門性向上（研修参加医：5人）</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=950千円										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金								
決定額	70,000	70,000							70,000	
現計額										